

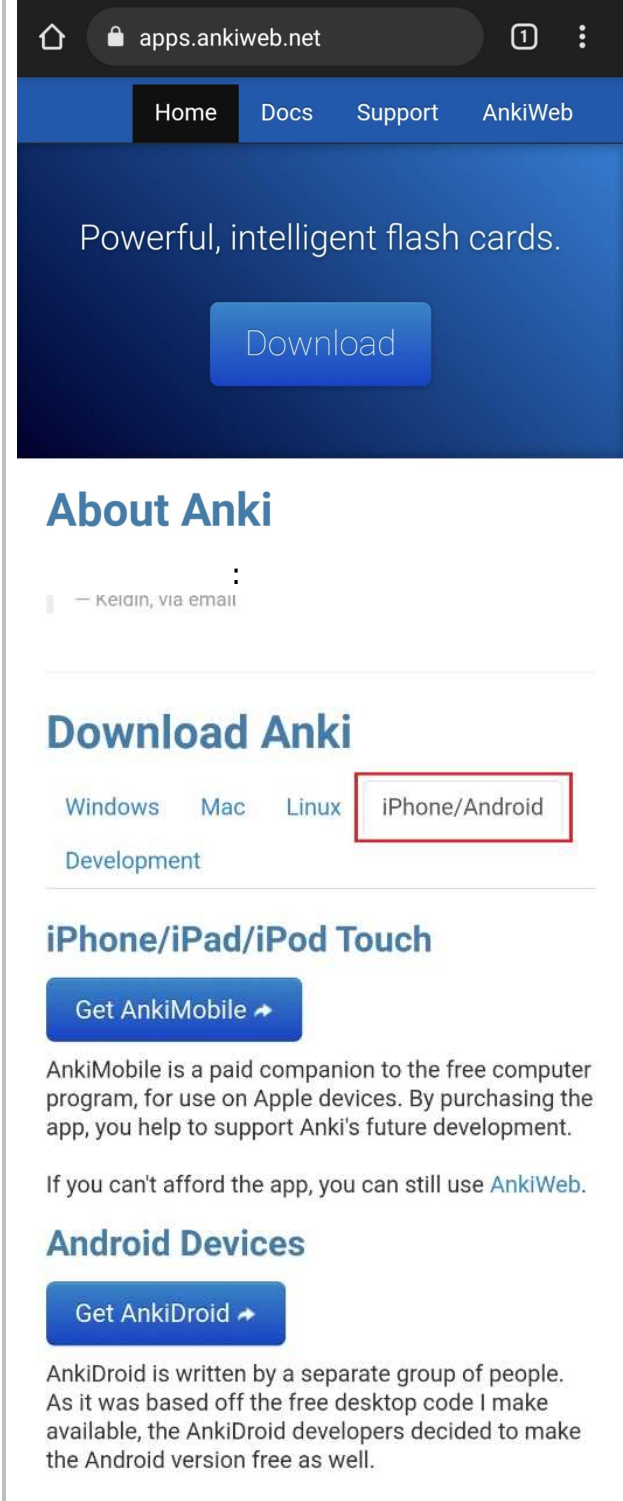
目次


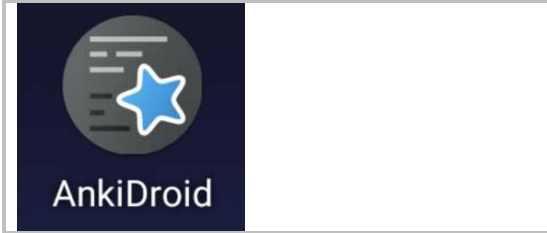
1. Anki インストール for Android (5分)	2
① インストールとAnkiWebのアカウント設定.....	2
2. カードのイメージを決める	7
① Anki用語イメージ(予習)	7
② カードのイメージを決める	7
3. デッキのベースを作成し、内容を設定する(25分)	8
① デッキを作る.....	8
② ノートタイプを作る.....	9
③ フィールドを作る.....	11
④ カードをデザインする	12
⑤ デッキに内容を設定する.....	15
⑥ 同期(AnkiWebへアップロード)	17
⑦ 一度設定した内容の変更.....	18
4. カードを学習する	19
① カードを学習する	19
5. カードのイメージを復習する	22
① Ankiの用語イメージ(復習)	22



1. Anki インストール for Android (5分)

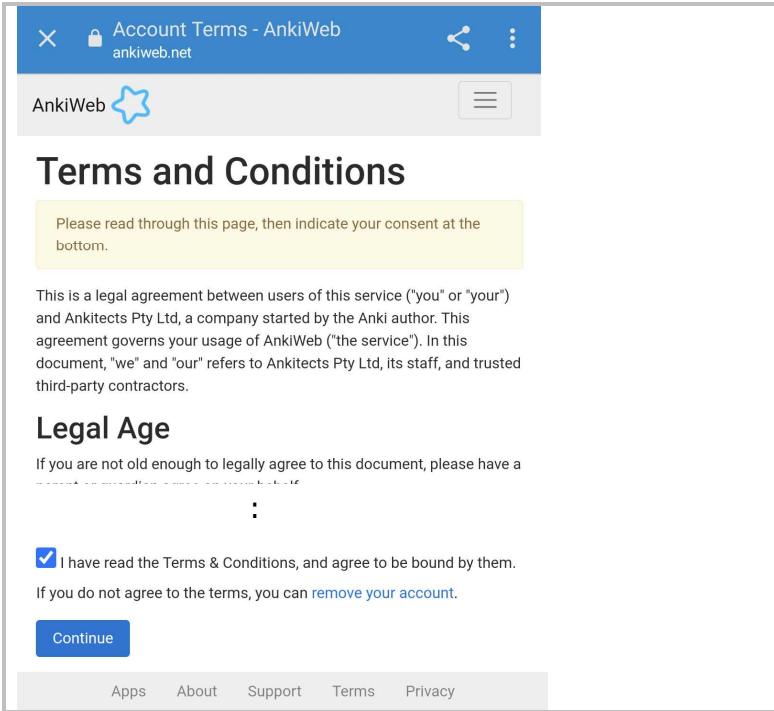
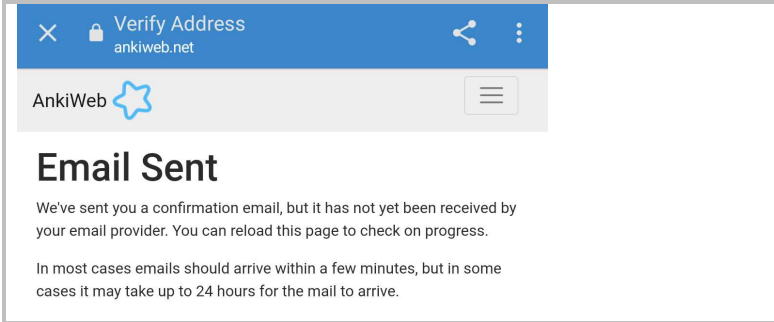
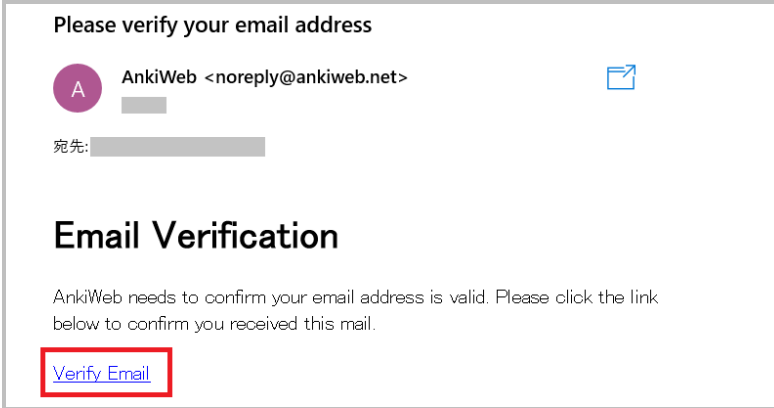
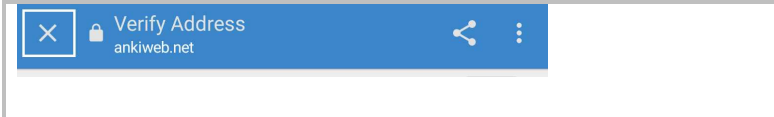
- iPhone/iPod 版は「AnkiMobile FlashCards」です。iPhone 版は Anki の運用費の全体をまかなっているそうなので、有料(¥3,000)になっています。Android 側は本家とは別のメンバーが作り、フリーで公開してくれているそうです。
- Android 版 (AnkiDroid) の手順ですが、iPhone や iPad でも大きくは変わらないと思います。

① インストールと AnkiWeb のアカウント設定

 <p>The screenshot shows the AnkiWeb website interface. At the top, there's a navigation bar with 'Home', 'Docs', 'Support', and 'AnkiWeb'. Below that, a large blue banner says 'Powerful, intelligent flash cards.' with a 'Download' button. Underneath, there's an 'About Anki' section. The main content area is titled 'Download Anki' and has tabs for 'Windows', 'Mac', 'Linux', and 'iPhone/Android' (which is highlighted with a red box). Below the tabs, there are sections for 'iPhone/iPad/iPod Touch' with a 'Get AnkiMobile' button and 'Android Devices' with a 'Get AnkiDroid' button.</p>	<p>お持ちの Android からブラウザで AnkiWeb にアクセス、「iPhone/Android」のタブをタップ https://apps.ankiweb.net/</p> <p>本手順では、AnkiWeb からリンクをたどってダウンロードしていますが、Google Play や App Store からアプリを探してもいいです。</p> <ul style="list-style-type: none">● iPhone/iPad/iPod Touch アプリ名 : AnkiDroid FlashcardsAnkiDroid 提供元 : Open Source Team● Android Devices アプリ名 : AnkiMobile Flashcards 提供元 : Ankitects Pty Ltd <p>画面を下までスクロールして、お持ちのデバイスのリンクをクリック ※本手順は Android 側の手順になるため[Get AnkiDroid]をクリックして進みます</p>
--	--

	<p>[インストール]</p>
	<p>インストールが完了したら [AnkiDroid]のアイコンをタップ</p>
<p style="text-align: center;">AnkiDroidへようこそ!</p> <p>AnkiDroidを使用するにはストレージへのアクセス権限が必要です。AnkiDroidはストレージを、AnkiDroidのコレクション（カードのテキスト、スケジュールなど一連の情報）、カードに用いるメディア（画像・動画・音声）ファイル、コレクションのバックアップの保存にのみ使用します。AnkiDroidのコードはオープンソースであり、ボランティアによって書かれ、何百万人もの人々から信頼されています。</p> <p>ご不明な点がある場合は、サイドメニューの「ヘルプ」からマニュアルをご覧ください。同メニューの「フィードバック」からサポートフォーラムにアクセスしてみてください。</p> <p>AnkiDroidをお試しいただきありがとうございます！ — AnkiDroid開発チーム</p> <p style="text-align: right;">OK</p>	<p>[OK]</p>

	<p>[許可]</p>
	<p>右上の同期アイコン  をクリック</p>
	<p>[ログイン]</p>
	<p>画面下部 [新規登録用ページへ進む]</p>
	<p>メールアドレス 2 回とパスワードを入力して「Sign up」をクリック 設定したパスワードは適宜控えてください</p>

 <p>The screenshot shows the 'Account Terms - AnkiWeb' page. At the top, there's a blue header with the AnkiWeb logo and a menu icon. Below the header, the title 'Terms and Conditions' is displayed. A yellow box contains the instruction: 'Please read through this page, then indicate your consent at the bottom.' The main text explains the legal agreement between users and AnkiWeb. Under the 'Legal Age' section, there is a checkbox that is checked, with the text: 'I have read the Terms & Conditions, and agree to be bound by them.' Below this, there is a blue 'Continue' button. At the bottom, there is a navigation bar with links for 'Apps', 'About', 'Support', 'Terms', and 'Privacy'.</p>	<p>規約の内容を確認してページ下までスクロール</p> <p>「I have read the Terms…」にチェックを入れ、「Continue」をクリック</p>
 <p>The screenshot shows the 'Verify Address' page. The title is 'Email Sent'. The text says: 'We've sent you a confirmation email, but it has not yet been received by your email provider. You can reload this page to check on progress.' Below this, it states: 'In most cases emails should arrive within a few minutes, but in some cases it may take up to 24 hours for the mail to arrive.'</p>	<p>確認メールが送られた</p>
 <p>The screenshot shows an email interface. The sender is 'AnkiWeb <noreply@ankiweb.net>'. The subject is 'Please verify your email address'. The main text says: 'AnkiWeb needs to confirm your email address is valid. Please click the link below to confirm you received this mail.' A blue button labeled 'Verify Email' is highlighted with a red box.</p>	<p>指定したメールアドレスにメールが来ているはずなので、確認してください</p> <p>noreply@ankiweb.net からきたメールを開いて、「Verify Email」のリンクをクリック</p>
 <p>The screenshot shows the top part of the 'Verify Address' page, including the blue header with the AnkiWeb logo and the title 'Verify Address'.</p>	<p>[×]</p>

 <p>The screenshot shows the AnkiWeb account login page. At the top, there is a blue header with a back arrow and the text 'AnkiWebアカウント'. Below the header is a large blue star icon overlaid on a dark grey smartphone icon. Underneath, there are two input fields: '登録済みアカウントのメールアドレス' (Registered account email address) and 'パスワード' (Password), with a small eye icon to the right of the password field. A blue rounded button labeled 'ログイン' (Login) is centered below the fields. At the bottom, there is a link that says 'パスワードを再設定' (Reset password).</p>	<p>登録したメールアドレスとパスワードで[ログイン]</p>
 <p>The screenshot shows the AnkiDroid main screen. At the top, there is a blue header with a hamburger menu icon and the text 'AnkiDroid'. Below the header is a large grey box with a blue star icon overlaid on an open cardboard box icon. Underneath, there is text that says 'まだデッキがありません' (No decks yet) and '+アイコンからカードを追加して下さい' (Please add cards from the icon).</p>	<p>同期が始まって、終わって何もでなければ OK</p>

セットアップは以上です。お疲れ様でした。

2. カードのイメージを決める

① Anki 用語イメージ (予習)

作る前にちょっとだけ Anki で出てくる用語の解説です。
実際のカードの「内容」を作る前にこれらを作ります。

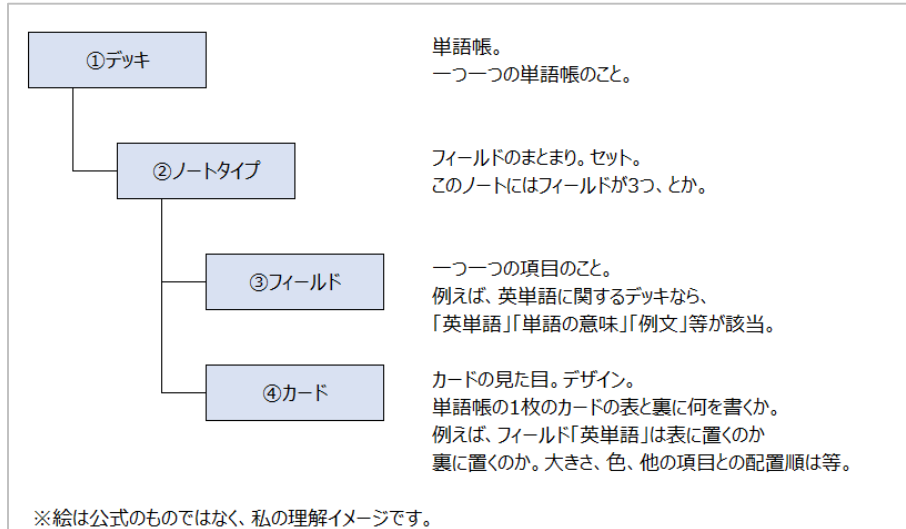


図 1 Anki 用語イメージ

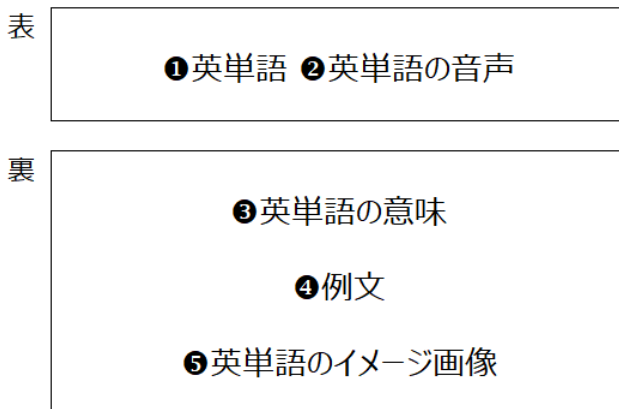
後でも振り返るので、ここではさらっとだけ確認してもらえればよいです。

ちょっと紛らわしいと思うのが、「④カード」かもしれません。本手順上、一般用語的な意味で「カード」(単語帳の1枚1枚イメージ)を使いますが、Ankiの画面上で出てくる「カード」は「④カード」のほうで、どちらかという与设计といったほうがイメージに近いです。(内容が入ってくれば確かにカードではあるのですが…)

現時点ではスルーしてもらって大丈夫です。

② カードのイメージを決める

何の項目を書くのか、表と裏はどうするか、を決めます。
英単語を覚えるとして、こんなカードを作ってみましょう。



ポイント


・丸付番号は説明のためにつけているものですが、この一つ一つが「フィールド」です。この場合、5個のフィールドが必要です

・②や⑤にある通り、音声や画像も付けられるのが Anki の便利なところ



3. デッキのベースを作成し、内容を設定する (25 分)

① デッキを作る

	<p>右上の[同期アイコン] デッキやフィールドなど大きな変更をする前には一度 AnkiWeb と同期します (不整合を防ぐため)</p>
	<p>Anki を起動して、右下[+]</p>

	<p>デッキを新規作成の右の [フォルダアイコン]</p>
	<p>デッキ名「英単語サンプル」を入力して[OK]</p>
	<p>「英単語サンプル」デッキができました！</p>

② ノートタイプを作る

	<p>右上の [3点アイコン]</p>
	<p>[ノートタイプを管理]</p>

 <p>← ノートタイプを管理 5 note types available</p> <p>Basic 0 notes</p> <p>Basic (and reversed card) 0 notes</p> <p>Basic (optional reversed card) 0 notes</p> <p>Basic (type in the answer) 0 notes</p> <p>Cloze 0 notes</p>	<p>右上の [+]</p>
 <p>ノートタイプを追加</p> <p>複製: Basic</p> <p>キャンセル OK</p>	<p>「複製: Basic」に変更して[OK]</p>
 <p>ノートタイプを追加</p> <p>英単語サンプル用ノート</p> <p>キャンセル OK</p>	<p>「英単語サンプル用ノート」に変更して [OK]</p>
 <p>← ノートタイプを管理 6個のノートタイプが使用可能</p> <p>Basic 0個のノート</p> <p>Basic (and reversed card) 0個のノート</p> <p>Basic (optional reversed card) 0個のノート</p> <p>Basic (type in the answer) 0個のノート</p> <p>Cloze 0個のノート</p> <p>英単語サンプル用ノート 0個のノート</p>	<p>ノートタイプ名が「英単語サンプル用ノート」になっていることを確認。 ノートタイプができました！</p>

③ フィールドを作る


<p>← ノートタイプを管理 + 6個のノートタイプが使用可能</p> <p>Basic 0個のノート</p> <hr/> <p>Basic (and reversed card) 0個のノート</p> <hr/> <p>Basic (optional reversed card) 0個のノート</p> <hr/> <p>Basic (type in the answer) 0個のノート</p> <hr/> <p>Cloze 0個のノート</p> <hr/> <p>英単語サンプル用ノート 0個のノート</p>	<p>「英単語サンプル用ノート」</p>
<p>← フィールドを編集 + 英単語サンプル用ノート</p> <p>表</p> <hr/> <p>裏</p>	<p>個別に画面をつけると手順の枚数がかさむので、やり方を書きます</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「表」をタップし、[名前を変更]でフィールド名に「Word」を入れて[名前の変更] 「※要求した変更を行うには、次回のコレクションの同期の際に～」というメッセージがでたら[OK] 2. 「裏」をタップし、「名前を変更」で「WordSound」を入れて[名前の変更] 3. 右上[+]で「WordMeaning」を入れて[OK] 4. 右上[+]で「Sentence」を入れて「OK」 5. 右上[+]で「Picture」を入れて「OK」
<p>← フィールドを編集 + 英単語サンプル用ノート</p> <p>Word</p> <hr/> <p>WordSound</p> <hr/> <p>WordMeaning</p> <hr/> <p>Sentence</p> <hr/> <p>Picture</p>	<p>Word WordSound WordMeaning Sentence Picture</p> <p>となったことを確認。スペルミスがないこともよく確認してください</p> <p>フィールド名には日本語も使えますが、後述のカード（html）中で利用することもあり、半角英字がお勧めです</p>

	<p>[←]</p>
--	------------

④ カードをデザインする

	<p>[英単語サンプル用ノート]をロングタップ（長押し）</p>
	<p>[カードのテンプレートを編集]</p>
	<p>「表面のテンプレート」が選ばれていて左下に{{Word}}と出ています。これは表には「Word」の項目だけ表示するよ、という設定です</p> <p>項目（フィールド）を書くときには、前後を{{}}でくる必要があります</p>

 <p>カードタイプ 英単語サンプル用ノート</p> <p>カード:1</p> <p>表面のテンプレート</p> <p>{{Word}} {{WordSound}}</p>	<p>{{Word}}</p> <p>となっている行を次の通りに変更します</p> <pre> {{Word}} {{WordSound}} </pre> <p>{{Word}} と {{WordSound}}の間は半角スペースを入れてますが、なくても問題はないです</p> <p>スペルミスがないようによく確認してください</p>
	<p>画面下部の[裏]</p>
 <p>カードタイプ 英単語サンプル用ノート</p> <p>カード:1</p> <p>裏面のテンプレート</p> <p>{{FrontSide}}</p> <p><hr id=answer></p> <p>{{WordSound}}</p>	<p>下記の通りになっています (改行だけの行は省略)</p> <p>{{FrontSide}} ←表面を表示してね</p> <p><hr id=answer> ←グレーの線</p> <p>{{WordSound}} ←WordSound の項目</p>
 <p>カードタイプ 英単語サンプル用ノート</p> <p>カード:1</p> <p>裏面のテンプレート</p> <p>{{FrontSide}}</p> <p><hr id=answer></p> <p>{{WordMeaning}}
</p> <p>{{Sentence}}
</p> <p>{{Picture}}</p>	<p>裏面のテンプレートを次の通りに変更します</p> <p>↓ 下 3 行が変更になっています</p> <pre> {{FrontSide}} <hr id=answer> {{WordMeaning}}
 {{Sentence}}
 {{Picture}} </pre> <p>スペルミスがないこともよく確認してください</p> <p>
は html における改行です</p>




	<p>画面下部の[css 書式]</p>
 <pre> .card { font-family: arial; font-size: 20px; text-align: center; color: black; background-color: white; } </pre>	<p>ここでは、カードの表裏共通の書式の設定ができます。今回はデフォルトで何が設定されているか、確認のみ</p> <pre> .card { font-family: arial; ←フォントはArial font-size: 20px; ←フォントサイズ 20px text-align: center; ←中央寄せ color: black; ←色は黒 background-color: white; ←背景色は白 } </pre>
	<p>[右上の目のアイコン]</p>
	<p>こちらはプレビュー画面です 設定した内容が左のように設定されていること</p> <p>「表面のテンプレートに問題があります～」と表示されている場合は、スペルミスがあります。「←」で戻って修正して再度確認してください（前項番でフィールドを作るときにスペルミスした可能性もあります）</p>
	<p>画面下部 [解答を表示]</p>
	<p>設定した内容が左のように設定されていること</p> <p>「裏面のテンプレートに問題があります～」と表示されている場合は、スペルミスがあります。「←」で戻って修正して再度確認してください（前項番でフィールドを作るときにスペルミスした可能性もあります）</p>
	<p>[←]</p>

	<p>[チェックマークのアイコン]で保存</p>
	<p>[←]</p>
<p>カードのデザインができました！</p>	

⑤ デッキに内容を設定する


	<p>ノートを追加の右の [+]</p>
	<p>ノートタイプが「英単語サンプルノート」 デッキが「英単語サンプル」になっていることを確認</p> <p>今は1つしかノートタイプもデッキもないので、確認しなくてもいいのですが、増えてきたらどこに追加するのか意識する必要があります</p> <p>簡単な内容を設定してみます 次のとおり入力します</p> <p>Word : sky WordMeaning:空 Sentence : The sky is blue.</p>

	<p>「The sky is blue.」の sky を太字にしてみます 「sky」の部分を選んで、下の「B」ボタンを押す</p> <p>押した後～という html のタグで囲まれます。これが太字のタグです</p> <p>Anki での装飾は html/css で行います</p>
	<p>適当な画像を Picture に入れてみます</p> <p>Picture の右のクリップアイコンをタップして、 [画像を追加] お持ちの画像を何か設定してみてください</p>

	<p>[Picture]のフィールドに と入りました</p> <p>WordSound は割愛しますが、クリップマークから [音声ファイルの追加]で音声ファイルを設定するこ とができます</p>
	<p>右上[チェック]アイコン</p>
	<p>[←]</p>



⑥ 同期 (AnkiWeb へアップロード)

	<p>右上[同期]アイコン</p>
	<p>この画面が出たときはどちらのデータを使うかとい うことなので、注意して選んでください [ANKIDROID]</p> <p>【注意】 単語帳に入った変更が大きい場合、AnkiDroid と AnkiWeb のどちらのデータを正とするか聞かれることがあ ります。 ANKIWEB : AnkiWeb→AnkiDroid へダウンロード ANKIDROID : AnkiDroid→AnkiWeb へアップロード</p>

	<p>※誤って[ANKIWEB]を選んでしまうと AnkiWeb の状態が AnkiDroid に上書きされてしまいます</p>
	<p>[置換]</p>
<p>エラーがでずに、同期が終われば OK</p>	


⑦ 一度設定した内容の変更

	<p>左上の三本線をタップ</p>
	<p>[カードブラウザ]</p>
	<p>探してるカードをタップ</p>

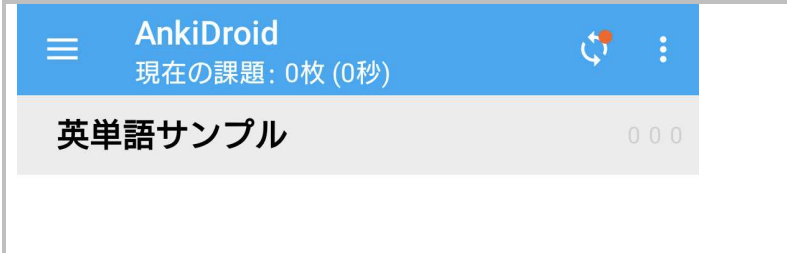

	<p>編集画面に来たので、ここで編集</p> <p>編集終わったら右上の「」で保存</p>
---	--

4. カードを学習する

① カードを学習する

	<p>「英単語サンプル」</p>
---	------------------

 <p>英単語サンプル 残り約 1分</p> <p>1 0 0</p> <p>sky</p> <p>解答を表示</p>	<p>カードの表側が表示されます</p> <p>[解答を表示]を押すと裏側が表示されます</p>
 <p>英単語サンプル 残り約 1分</p> <p>1 0 0</p> <p>sky</p> <p>空</p> <p>The sky is blue.</p>  <p>< 1分 もう一度 < 6分 難しい < 10分 普通 4日 簡単</p>	<p>表示されたボタンの中から、自分のカードの認識具合を踏まえどれかのボタンを押します</p> <p>もう一度 / 難しい / 普通 / 簡単</p> <p>ボタンの表示はカードの習熟度合いによって変わってきます。初期は 4 つですが、3 つになったり、表示される文字が変わったりします</p>

 <p>AnkiDroid 現在の課題: 0枚 (0秒)</p> <p>英単語サンプル 000</p>	<p>カードが表示されなくなるまでやると、この画面に戻ってきます</p>
 <p>AnkiDroid 現在の課題: 0枚 (0秒)</p>	<p>[同期]アイコン</p> <p>同期によって、学習したデータが AnkiWeb にアップロードされます</p>

5. カードのイメージを復習する

① Anki の用語イメージ（復習）

デッキ名を決めて、ノートタイプ名を決めて、フィールドを作って、カードをデザインしました。
簡単に振り返ってみます。

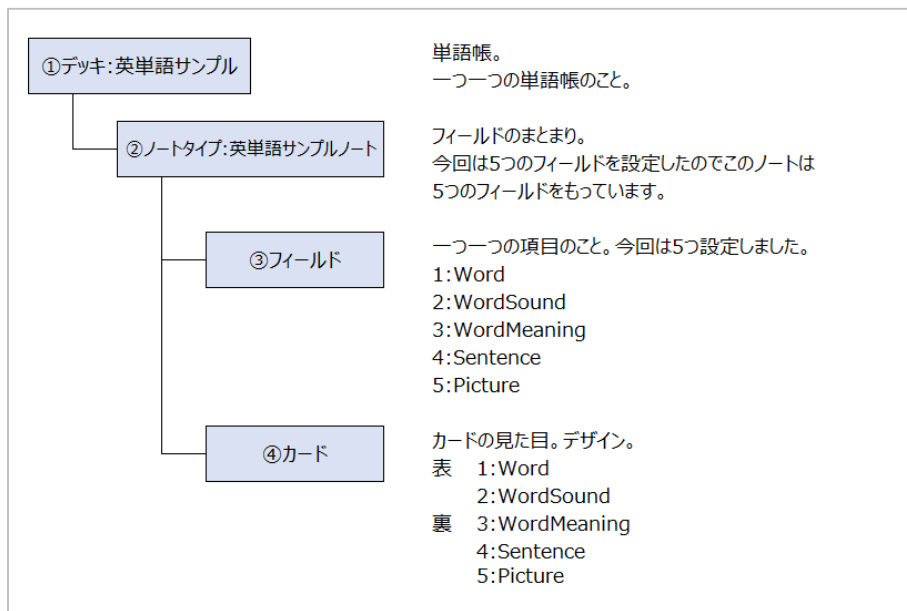


図 2 Anki 用語イメージと今回作成したもの



図 3 作成したかったイメージ（左）と Anki カードのプレビュー画面（右）

手動でカードを作る、は以上です。お疲れ様でした！！

Anki を使うのに最初に知るべきことだけ淡々と手順にしました。

他にもいろいろありすぎて盛りだくさんです。

うまくできた方はサイトの「ありがとう」ボタンまたは「フィードバック」から連絡いただけるとよろこびます。

更新履歴

2021/09/06	初版
2021/09/10	3 ⑤ デッキに内容を設定すると ⑥ 同期 (AnkiWeb へアップロード) を分割 3 ⑦ 一度設定した内容の変更を追加 軽微な修正
2023/01/07	軽微な修正